

# 01 参加エントリーは6月24日(金)まで 岩手山焼走りマラソン全国大会

7/24(日)

今年で20回目を迎える岩手山焼走りマラソン全国大会は、東日本大震災からの復興を祈念して開催されます。

■期日 7月24日(小雨決行)  
■場所 岩手山焼走り国際交流村(発着点)

■種目 ①一般10キロ②一般5キロ③中学生3キロ④ファミリー2キロ  
■参加料 ①・②=一般2,500円、高校生1,000円③1,000円④1組2,500円  
■申込期限 6月24日(金)  
申し込みなど詳しくは、同実行委員会事務局(市役所商工観光課内、☎・内線1266)まで。



雄大な自然に囲まれたコースに挑みませんか(昨年の同大会の様子)

# 02 往年の名車が岩手山麓に勢ぞろい ノスタルジックカーミーティングin岩手



時代がたち魅力を増した旧車が集結(昨年のカーミーティングの様子)

6/18(土)・19(日)

全国から国内外の名車や旧車が集まって展示されるほか、連なり走行する「ビッグラン」が行われます。また、グッズやパーツの販売やバイクのトライアル国際A級ライダー・高橋由(下平笠)さんのデモ走行、ミ

ニココンサート、産直市なども行われます。

■日時 6月18日(土)=午前10時~午後9時、19日(日)=午前10時~午後3時  
■場所 岩手山焼走り国際交流村(集合展示会場)  
詳しくは、同実行委員会・遠藤(☎080-5558-0148)まで。

# 03 本格的な登山シーズン到来 岩手山山開き

7/1(金)

市は山開きの7月1日(金)、午前6時から焼走り登山口で安全祈願を行い、登山をします。正午に雫石町、滝沢村の各登山口からの登山隊と山頂で合流し、ピッケル交換を行います。

詳しくは、市役所商工観光課観光振興係(☎・内線1266)まで。



県内で最も高く、日本百名山にも選ばれている岩手山(2,038m)。今年は宮沢賢治が初めて岩手山登山をして100年を迎えます

# 04 国内最高峰のレースを展開 全日本自転車競技選手権ロードレース

6/25(土)・26(日)

国内最高峰のロードレース大会です。日本トップクラスの走りを間近で見られます。

■期日 6月25日(土)、26日(日)  
■場所 岩手山パノラマラインコース  
詳しくは、県自転車競技連盟事務局(南浜印刷内・主濱、☎019-684-3569)まで。



岩手山パノラマラインを舞台に、全日本チャンピオンが決まります。(写真=昨年行われた全日本ステージ・レースinいわての様子)



1\_ 八幡平アスピーテライン開通直後、高さ約8mを超える雪の回廊が観光客を迎えました(5月5日撮影)  
2\_ 日本の滝百選に数えられている不動の滝。5月3日に開催された「春の不動の滝チャリティー」では、民謡歌謡ショーなどとともに、同滝の迫力ある水しぶきと音が訪れる人々を楽しませました  
3\_ 4月29日から5月4日まで行われた企画「GW春雪の八幡平を歩いて支援しよう」では、参加者が歩いた距離1キロごとに100円を募金しながら、広大な八幡平を満喫しました

4 月28日、八幡平市と秋田県を結ぶ八幡平アスピーテライン(岩手県側10.6キロ)と樹海ライン(同16.2キロ)が秋田県側と同時に開通し、市の観光シーズンがスタートしました。  
今回の震災で、大きな建物の損壊や死傷者などの人的被害はなかった八幡平市ですが、市内宿泊施設のキャンセルが出るなど大きな影響が出ています。  
同日行われた八幡平(1613m)の山開きで田村正彦市長は「観光客に八幡平の四季を味わってもらい、一致団結して、この状況を乗り越えていきたい」とあいさつしました。  
「がんばろう!岩手・八幡平!」東日本復興支援キャンペーンのもと、「春の不動の滝チャリティー」をはじめ、市内各地で各種イベントが開催されました。また、次回の通り、今後も各種イベントが市内で開催されます。市民一人一人が参加して、市の観光産業を元気にすること。それも震災の復興への取り組みの一つではないでしょうか。

# 観光シーズン幕開け